

### 3-4 基本目標

本計画の推進による成果を客観的な指標により把握できるよう、基本目標を14項目、数値目標を掲げた推進項目を、本市の現状を踏まえ30項目設定します。

基本目標		推進項目	現状値 平成22年度	目標値 平成27年度
1	「食育」の関心について	「食育を（意味も含めて）知っている人の割合の増加	48.7%	90%
		「食育」の取組を行っている人の増加	20.3%	60%
2	朝食の欠食について （欠食する市民の割合の減少）	未就学児	0.2%	0%
		小学2年生	0.8%	0%
		小学5年生	0.4%	0%
		中学2年生	2.0%	0%
		成人	4.9%	2%
3	学校給食について	地場産を使用する割合の増加 （重量比）	佐世保産品 48.3% （平成21年度）	55.0%
4	「食事バランスガイド」や「食育ガイド(仮称)」による栄養バランスに配慮した食生活について	知っている市民の割合の増加 （両方・どちらか一方を知っている）	55.9%	80%
		参考にした食生活を送っている市民の割合	23.4%	60%
5	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)について	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のための適切な食事や運動などを継続的に実践している市民の割合の増加	佐世保市民の健康に関する実態調査後決定	佐世保市民の健康に関する実態調査後決定
6	食育の推進にかかわるボランティアについて	食育にかかわるボランティアやイベントに参加した市民の割合の増加	4.1%	現状値の20%以上の増加
7	食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている市民の割合の増加	賞味期限・消費期限を確認する市民の割合の増加	70.8%	80%
		原材料名を確認する市民の割合の増加	31.3%	60%

基本目標		推進項目	現状値 平成22年度	目標値 平成27年度
8	8020運動の推進について	むし歯のない児童の割合の増加（小学6年生）	58.8% （平成21年度）	次期佐世保市歯科保健事業基本計画策定後
		むし歯のない生徒の割合の増加（中学3年生）	48.2% （平成21年度）	決定（平成24年度）
		歯科健診を定期的に受診する市民の割合の増加（成人）	28.4%	
9	噛ミング30の推進について（よく噛んで味わって食べるなど食べ方に関心のある市民の割合の増加）	未就学児	59.6%	70%
		小学2年生	81.0%	90%
		小学5年生	71.8%	80%
		中学2年生	50.0%	60%
		成人	60.2%	70%
10	健康診断について	定期的に健康診断を受診する市民の割合の増加	60.6%	80%
11	地産地消の推進について	主要直売所売上額	6.4億円 （平成21年度）	6.4億円
12	市街地と農山漁村の交流促進について	農林業体験利用者数の増加	935人 （平成21年度）	1,800人
		漁業体験者数の増加	5,636人 （平成21年度）	8,000人
13	家族そろっての食事の機会の向上について	1週間のうち家族そろって食事をする日数が3日以上ある市民の割合の増加	74.9%	90%
14	食文化の継承について（正しいはしの持ち方ができる子どもの増加）	小学2年生	31.6%	60%
		小学5年生	47.7%	70%
		中学2年生	52.0%	80%

※現状値の出典

- 1,2,4,6,7,8,9,10,13,14\*佐世保市食育に関するアンケート調査（平成22年度）  
3,11,12\*佐世保市農林水産業基本計画（現状値は平成21年度）  
5\*佐世保市民の健康に関する実態調査（現状値は平成24年1月調査予定）  
8\*佐世保市歯科保健事業基本計画（現状値は平成21年度）

